

貸借対照表

(2025 年 12 月 31 日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>420,066</b>	<b>流動負債</b>	<b>368,645</b>
現金及び預金	201,364	買掛金	63,519
売掛金	201,153	短期借入金	65,876
その他	17,553	未払金	29,542
未収還付法人税	21	未払費用	99,938
貸倒引当金	△ 27	未払法人税等	304
<b>固定資産</b>	<b>160,091</b>	未払消費税等	136
<b>有形固定資産</b>	<b>42,667</b>	リース債務	792
建物附属設備	27,864	預り金	108,535
構築物	3,543	<b>固定負債</b>	<b>172,517</b>
工具、器具及び備品	8,748	社債	50,000
リース資産	1,380	長期借入金	120,089
その他	1,131	リース債務	726
<b>無形固定資産</b>	<b>36,801</b>	その他	1,702
ソフトウェア	36,801	<b>負債合計</b>	<b>541,162</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>80,622</b>	(純資産の部)	
敷金	52,701	<b>株主資本</b>	<b>38,995</b>
繰延税金資産	26,542	<b>資本金</b>	<b>50,000</b>
その他	1,379	<b>資本剰余金</b>	<b>20,000</b>
		資本準備金	20,000
		<b>利益剰余金</b>	<b>△ 31,004</b>
		利益準備金	150
		その他利益剰余金	△ 31,155
		繰越利益剰余金	△ 31,155
		<b>純資産合計</b>	<b>38,995</b>
<b>資産合計</b>	<b>580,157</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>580,157</b>

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

**【重要な会計方針】**

**1. 固定資産の減価償却の方法**

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

2016年4月以降取得の建物附属設備および構築物は定額法、それ以外は定率法  
なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物附属設備	6年～15年
構築物	20年
工具、器具及び備品	4年～15年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

**2. 引当金の計上基準**

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

**3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項**

消費税等の会計処理

消費税等（消費税および地方消費税）の会計処理は、税抜方式によっております。

**【1株当たり情報の注記】**

1. 1株当たり純資産額	5,570円73銭
2. 1株当たり当期純損失	△9,330円31銭

**【当期損失(△)】**

△65,312千円